

令和 2 年度 病院事業決算状況

都道府県名 東京都

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院企業団	公立福生病院	18

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 広尾病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,684 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	396	47.4	70.2	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	50.7	78.8	76.8
感染症	-	-	-	-
計	426	47.6	70.8	73.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	10.8	10.6

設立団体の状況	
人口(人)	14,047,594
決算規模(千円)	8,609,540,572
標準財政規模(千円)	3,774,968,067
財政力指数	1.15019
経常収支比率(%)	84.9
健全化判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.4
将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,998,579			
1 経常収益	16,730,346			
(1) 医業収益	8,044,650			
入院収益	5,394,516			
外来収益	1,373,557			
診療収入計	6,768,073			
その他医業収益	1,276,577			
(うち他会計負担金)	1,185,193			
(2) 医業外収益	8,685,696			
(うち国・都道府県補助金)	7,062,731			
(うち他会計補助・負担金)	1,206,258			
(うち長期前受金戻入)	33,768			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	268,233			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,011,502			
2 経常費用	14,762,340			
(1) 医業費用	14,247,367			
職員給与費	8,361,996	103.9	62.1	59.8
材料費	2,009,406	25.0	25.3	27.7
(うち薬品費)	503,214	6.3	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,448,222	18.0	11.4	12.4
減価償却費	1,343,242	16.7	9.5	8.2
経費	2,436,890	30.3	22.7	19.2
(うち委託料)	1,643,085	20.4	12.6	10.2
研究研修費	67,769			
資産減耗費	28,064			
(2) 医業外費用	514,973			
(うち支払利息)	7,213	0.1	1.3	1.2
(3) 特別損失	249,162			
損益				
経常損益	1,968,006			
純損益	1,987,077			
累積欠損金	2,974,930			
経常収支比率	113.3		101.9	103.7
医業収支比率	56.5		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	29.7		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	97.1		89.3	93.1

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	48.1
修正医業収益(千円)	6,859,457

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,391,451	2,391,451
資本勘定繰入	-	-
計	2,391,451	2,391,451

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 大塚病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,653 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	508	51.3	63.8	66.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	508	51.3	63.8	66.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.0	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.7
修正医業収益(千円)	8,496,072

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,564,779			
1 経常収益	15,282,263			
(1) 医業収益	8,966,582			
入院収益	6,041,042			
外来収益	2,326,695			
診療収入計	8,367,737			
その他医業収益	598,845			
(うち他会計負担金)	470,510			
(2) 医業外収益	6,315,681			
(うち国・都道府県補助金)	4,003,294			
(うち他会計補助・負担金)	2,007,513			
(うち長期前受金戻入)	21,204			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	282,516			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,518,004			
2 経常費用	14,259,014			
(1) 医業費用	13,769,661			
職員給与費	8,239,000	91.9	62.1	55.8
材料費	1,809,171	20.2	25.3	29.8
(うち薬品費)	850,538	9.5	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	890,259	9.9	11.4	13.0
減価償却費	1,113,985	12.4	9.5	8.7
経費	2,526,223	28.2	22.7	19.7
(うち委託料)	1,718,032	19.2	12.6	12.6
研究研修費	59,456			
資産減耗費	21,826			
(2) 医業外費用	489,353			
(うち支払利息)	2	-	1.3	1.2
(3) 特別損失	258,990			
損益				
経常損益	1,023,249			
純損益	1,046,775			
累積欠損金	1,896,606			
経常収支比率	107.2		101.9	102.5
医業収支比率	65.1		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	27.6		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	89.8		89.3	93.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,330,745	2,478,023
資本勘定繰入	-	-
計	2,330,745	2,478,023

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 駒込病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	73,528 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	36	指定病院の状況	救臨が感災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	785	65.0	75.5	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	30	-	-	-
計	815	62.6	72.7	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.2	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.2
修正医業収益(千円)	27,245,320

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	39,488,258			
1 経常収益	38,964,124			
(1) 医業収益	27,851,851			
入院収益	15,084,787			
外来収益	11,766,545			
診療収入計	26,851,332			
その他医業収益	1,000,519			
(うち他会計負担金)	606,531			
(2) 医業外収益	11,112,273			
(うち国・都道府県補助金)	4,859,419			
(うち他会計補助・負担金)	4,767,218			
(うち長期前受金戻入)	38,940			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	524,134			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	37,385,509			
2 経常費用	36,936,784			
(1) 医業費用	34,414,919			
職員給与費	13,472,542	48.4	62.1	55.8
材料費	1,297,673	4.7	25.3	29.8
(うち薬品費)	43,076	0.2	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,254,597	4.5	11.4	13.0
減価償却費	2,684,733	9.6	9.5	8.7
経費	16,490,942	59.2	22.7	19.7
(うち委託料)	15,740,095	56.5	12.6	12.6
研究研修費	422,569			
資産減耗費	46,460			
(2) 医業外費用	2,521,865			
(うち支払利息)	148,164	0.5	1.3	1.2
(3) 特別損失	448,725			
損益				
経常損益	2,027,340			
純損益	2,102,749			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.5		101.9	102.5
医業収支比率	80.9		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.3		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	90.9		89.3	93.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,958,614	5,373,749
資本勘定繰入	-	-
計	4,958,614	5,373,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名	墨東病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	80,869 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	719	65.0	81.6	82.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	45.8	60.3	62.2
感染症	10	0.6	7.8	1.7
計	765	63.2	79.6	80.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	12.4	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	30,645,292			
1 経常収益	30,129,785			
(1) 医業収益	21,285,980			
入院収益	13,686,999			
外来収益	4,884,123			
診療収入計	18,571,122			
その他医業収益	2,714,858			
(うち他会計負担金)	2,451,298			
(2) 医業外収益	8,843,805			
(うち国・都道府県補助金)	4,583,372			
(うち他会計補助・負担金)	3,433,078			
(うち長期前受金戻入)	81,366			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	515,507			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	29,665,716			
2 経常費用	29,202,372			
(1) 医業費用	27,754,372			
職員給与費	14,940,470	70.2	62.1	55.8
材料費	5,450,759	25.6	25.3	29.8
(うち薬品費)	2,576,516	12.1	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,744,457	12.9	11.4	13.0
減価償却費	2,708,457	12.7	9.5	8.7
経費	4,489,127	21.1	22.7	19.7
(うち委託料)	2,837,741	13.3	12.6	12.6
研究研修費	143,005			
資産減耗費	22,554			
(2) 医業外費用	1,448,000			
(うち支払利息)	296,809	1.4	1.3	1.2
(3) 特別損失	463,344			
損益				
経常損益	927,413			
純損益	979,576			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.2		101.9	102.5
医業収支比率	76.7		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	19.5		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	27.6		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	19.2		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	83.0		89.3	93.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.9
修正医業収益(千円)	18,834,682

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,464,763	5,884,376
資本勘定繰入	-	-
計	5,464,763	5,884,376

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 多摩総合医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,793 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	805	77.0	87.2	87.8
療養	-	-	-	-
結核	48	-	25.2	34.5
精神	36	62.8	70.6	70.1
感染症	-	-	-	-
計	889	71.8	82.6	83.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.1	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	38,719,203			
1 経常収益	38,155,518			
(1) 医業収益	27,189,313			
入院収益	16,379,521			
外来収益	8,692,366			
診療収入計	25,071,887			
その他医業収益	2,117,426			
(うち他会計負担金)	1,691,612			
(2) 医業外収益	10,966,205			
(うち国・都道府県補助金)	6,530,034			
(うち他会計補助・負担金)	3,019,996			
(うち長期前受金戻入)	23,301			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	563,685			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	34,423,297			
2 経常費用	33,883,948			
(1) 医業費用	32,309,073			
職員給与費	14,736,974	54.2	62.1	55.8
材料費	317,109	1.2	25.3	29.8
(うち薬品費)	7,528	-	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	309,581	1.1	11.4	13.0
減価償却費	2,421,886	8.9	9.5	8.7
経費	14,629,987	53.8	22.7	19.7
(うち委託料)	13,568,991	49.9	12.6	12.6
研究研修費	172,564			
資産減耗費	30,553			
(2) 医業外費用	1,574,875			
(うち支払利息)	24,522	0.1	1.3	1.2
(3) 特別損失	539,349			
損益				
経常損益	4,271,570			
純損益	4,295,906			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.6		101.9	102.5
医業収支比率	84.2		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	98.7		89.3	93.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.9
修正医業収益(千円)	25,497,701

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,055,026	4,711,608
資本勘定繰入	-	-
計	4,055,026	4,711,608

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 神経病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,089 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	304	58.5	76.7	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	304	58.5	76.7	78.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	20.5	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,676,071			
1 経常収益	7,540,957			
(1) 医業収益	3,391,509			
入院収益	3,161,335			
外来収益	54,985			
診療収入計	3,216,320			
その他医業収益	175,189			
(うち他会計負担金)	2,955			
(2) 医業外収益	4,149,448			
(うち国・都道府県補助金)	726,830			
(うち他会計補助・負担金)	3,288,580			
(うち長期前受金戻入)	5,490			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	135,114			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,665,492			
2 経常費用	7,539,431			
(1) 医業費用	7,281,148			
職員給与費	4,364,833	128.7	62.1	63.5
材料費	1,009,738	29.8	25.3	24.9
(うち薬品費)	667,012	19.7	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	296,241	8.7	11.4	11.8
減価償却費	478,022	14.1	9.5	10.0
経費	1,370,511	40.4	22.7	21.7
(うち委託料)	808,177	23.8	12.6	12.2
研究研修費	53,283			
資産減耗費	4,761			
(2) 医業外費用	258,283			
(うち支払利息)	1	-	1.3	1.4
(3) 特別損失	126,061			
損益				
経常損益	1,526			
純損益	10,579			
累積欠損金	6,289			
経常収支比率	100.0		101.9	101.7
医業収支比率	46.6		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	43.6		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	97.1		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	42.9		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	56.4		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	46.5
修正医業収益(千円)	3,388,554

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	397,293	3,291,535
資本勘定繰入	-	-
計	397,293	3,291,535

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 松沢病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	90,867 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	90	15.7	29.6	54.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	808	76.4	78.1	78.6
感染症	-	-	-	-
計	898	70.3	73.3	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		33.4	24.0	35.3

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,397,017			
1 経常収益	13,993,028			
(1) 医業収益	6,840,045			
入院収益	5,462,598			
外来収益	964,266			
診療収入計	6,426,864			
その他医業収益	413,181			
(うち他会計負担金)	230,105			
(2) 医業外収益	7,152,983			
(うち国・都道府県補助金)	1,338,309			
(うち他会計補助・負担金)	5,273,447			
(うち長期前受金戻入)	56,489			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	403,989			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,267,968			
2 経常費用	13,997,078			
(1) 医業費用	13,291,336			
職員給与費	7,800,805	114.0	62.1	104.8
材料費	29,954	0.4	25.3	8.7
(うち薬品費)	519	-	13.5	6.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,435	0.4	11.4	1.3
減価償却費	1,840,825	26.9	9.5	13.5
経費	3,564,102	52.1	22.7	33.3
(うち委託料)	3,374,658	49.3	12.6	18.6
研究研修費	50,899			
資産減耗費	4,751			
(2) 医業外費用	705,742			
(うち支払利息)	211,398	3.1	1.3	2.7
(3) 特別損失	270,890			
損益				
経常損益	-4,050			
純損益	129,049			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		101.9	101.4
医業収支比率	51.5		83.2	62.2
他会計繰入金対経常収益比率	39.3		12.3	34.2
他会計繰入金対医業収益比率	80.5		16.0	58.2
他会計繰入金対総収益比率	38.2		12.2	33.8
実質収益対経常費用比率	60.7		89.3	66.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.7
修正医業収益(千円)	6,609,940

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,470,229	5,503,552
資本勘定繰入	-	-
計	5,470,229	5,503,552

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 小児総合医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,530 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	347	69.2	81.5	80.7
療養	-	-	-	-
結核	12	4.2	5.4	5.6
精神	202	49.4	59.7	62.7
感染症	-	-	-	-
計	561	60.6	72.0	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	10.8	10.6

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,594	
決算規模(千円)	8,609,540,572	
標準財政規模(千円)	3,774,968,067	
財政力指数	1.15019	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	24.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.5
修正医業収益(千円)	11,718,755

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,466,576			
1 経常収益	20,093,030			
(1) 医業収益	12,427,935			
入院収益	9,471,094			
外来収益	2,109,344			
診療収入計	11,580,438			
その他医業収益	847,497			
(うち他会計負担金)	709,180			
(2) 医業外収益	7,665,095			
(うち国・都道府県補助金)	1,369,276			
(うち他会計補助・負担金)	5,850,529			
(うち長期前受金戻入)	4,013			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	373,546			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,430,783			
2 経常費用	20,089,772			
(1) 医業費用	19,378,675			
職員給与費	11,163,404	89.8	62.1	55.8
材料費	205,204	1.7	25.3	29.8
(うち薬品費)	1,093	-	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	204,111	1.6	11.4	13.0
減価償却費	1,566,232	12.6	9.5	8.7
経費	6,271,980	50.5	22.7	19.7
(うち委託料)	5,527,491	44.5	12.6	12.6
研究研修費	154,415			
資産減耗費	17,440			
(2) 医業外費用	711,097			
(うち支払利息)	1	-	1.3	1.2
(3) 特別損失	341,011			
損益				
経常損益	3,258			
純損益	35,793			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		101.9	102.5
医業収支比率	64.1		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	32.6		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	52.8		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	32.1		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	67.4		89.3	93.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	261,855,911
1 固定資産	168,064,233
(1) 有形固定資産	126,012,264
(2) 無形固定資産	523,472
(3) 投資その他の資産	41,528,497
2 流動資産	93,791,678
(1) 現金及び預金	62,902,198
(2) 未収金及び未収収益	30,894,339
(3) 貸倒引当金()	836,498
(4) 貯蔵品	830,172
3 繰延資産	-
負債合計	122,889,885
1 固定負債	74,233,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,034,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,848,046
(7) リース債務	5,351,121
2 流動負債	44,167,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,931,056
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,754,590
(6) リース債務	2,183,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,657,216
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,488,890
(1) 長期前受金	5,972,153
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,483,263
資本合計	138,966,026
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	12,910,006
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	9,807,029
負債・資本合計	261,855,911
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,011,715	6,559,709
資本勘定繰入	-	-
計	6,011,715	6,559,709

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)		都道府県名	
		東京都	
市町村・組合名	青梅市		
病院名	総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,568 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	475	55.0	75.9	75.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	36.8	52.0	51.2
感染症	4	-	-	-
計	529	52.8	73.1	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	11.2	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	133,535	
決算規模(千円)	66,623,391	
標準財政規模(千円)	27,017,841	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(%)	99.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,696,914			
1 経常収益	16,695,929			
(1) 医業収益	12,217,735			
入院収益	7,038,649			
外来収益	4,722,600			
診療収入計	11,761,249			
その他医業収益	456,486			
(うち他会計負担金)	288,873			
(2) 医業外収益	4,478,194			
(うち国・都道府県補助金)	2,903,483			
(うち他会計補助・負担金)	1,363,869			
(うち長期前受金戻入)	92,402			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	985			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,502,020			
2 経常費用	16,473,930			
(1) 医業費用	15,757,968			
職員給与費	8,526,983	69.8	62.1	55.8
材料費	4,012,306	32.8	25.3	29.8
(うち薬品費)	2,122,832	17.4	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,815,612	14.9	11.4	13.0
減価償却費	856,284	7.0	9.5	8.7
経費	2,321,144	19.0	22.7	19.7
(うち委託料)	1,562,548	12.8	12.6	12.6
研究研修費	33,295			
資産減耗費	7,956			
(2) 医業外費用	715,962			
(うち支払利息)	80,215	0.7	1.3	1.2
(3) 特別損失	1,028,090			
損益				
経常損益	221,999			
純損益	-805,106			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		101.9	102.5
医業収支比率	77.5		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	91.3		89.3	93.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,055,094
1 固定資産	8,972,722
(1) 有形固定資産	8,853,857
(2) 無形固定資産	4,370
(3) 投資その他の資産	114,495
2 流動資産	8,082,372
(1) 現金及び預金	4,989,108
(2) 未収金及び未収収益	3,037,956
(3) 貸倒引当金()	12,563
(4) 貯蔵品	66,871
3 繰延資産	-
負債合計	10,426,497
1 固定負債	6,814,649
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,677,849
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,136,800
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,837,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	662,489
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	467,609
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,695,018
(9) 前受金及び前受収益	1,053
3 繰延収益	774,466
(1) 長期前受金	2,337,136
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,562,670
資本合計	6,628,597
1 資本金	3,524,797
2 剰余金	3,103,800
(1) 資本金剰余金	33,986
(2) 利益剰余金	3,069,814
負債・資本合計	17,055,094
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.7
修正医業収益(千円)	11,928,862

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	783,434	1,652,742
資本勘定繰入	762,084	198,431
計	1,545,518	1,851,173

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	町田市				
病院名	町田市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,540 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	447	68.6	77.9	78.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	447	68.6	77.9	78.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	10.9	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	431,079	
決算規模(千円)	216,708,988	
標準財政規模(千円)	80,743,860	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,773,081			
1 経常収益	14,724,876			
(1) 医業収益	10,869,921			
入院収益	7,342,707			
外来収益	2,945,244			
診療収入計	10,287,951			
その他医業収益	581,970			
(うち他会計負担金)	322,183			
(2) 医業外収益	3,854,955			
(うち国・都道府県補助金)	2,751,085			
(うち他会計補助・負担金)	932,413			
(うち長期前受金戻入)	80,426			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	48,205			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,768,568			
2 経常費用	13,695,103			
(1) 医業費用	12,924,637			
職員給与費	7,641,415	70.3	62.1	59.8
材料費	2,464,853	22.7	25.3	27.7
(うち薬品費)	1,124,248	10.3	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,277,702	11.8	11.4	12.4
減価償却費	734,607	6.8	9.5	8.2
経費	2,055,787	18.9	22.7	19.2
(うち委託料)	1,354,943	12.5	12.6	10.2
研究研修費	14,246			
資産減耗費	13,729			
(2) 医業外費用	770,466			
(うち支払利息)	203,596	1.9	1.3	1.2
(3) 特別損失	73,465			
損益				
経常損益	1,029,773			
純損益	1,004,513			
累積欠損金	3,563,916			
経常収支比率	107.5		101.9	103.7
医業収支比率	84.1		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	98.4		89.3	93.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,495,362
1 固定資産	10,897,565
(1) 有形固定資産	10,792,357
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	102,314
2 流動資産	4,597,797
(1) 現金及び預金	2,645,111
(2) 未収金及び未収収益	1,910,890
(3) 貸倒引当金()	3,694
(4) 貯蔵品	43,542
3 繰延資産	-
負債合計	14,706,036
1 固定負債	11,652,859
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,191,873
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,445,150
(7) リース債務	15,836
2 流動負債	2,407,754
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	765,660
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	452,679
(6) リース債務	5,001
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,136,168
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	645,423
(1) 長期前受金	2,567,009
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,921,586
資本合計	789,326
1 資本金	4,304,540
2 剰余金	-3,515,214
(1) 資本剰余金	48,702
(2) 利益剰余金	-3,563,916
負債・資本合計	15,495,362
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.6
修正医業収益(千円)	10,547,738

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,112,177	1,254,596
資本勘定繰入	643,199	52,169
計	1,755,376	1,306,765

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	日野市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,725 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	300	61.9	79.4	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	61.9	79.4	81.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.1	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	190,435	
決算規模(千円)	89,889,848	
標準財政規模(千円)	35,700,197	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-2.3
	将来負担比率(%)	19.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.7
修正医業収益(千円)	5,990,719

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,248,186			
1 経常収益	9,241,933			
(1) 医業収益	6,433,582			
入院収益	3,857,639			
外来収益	1,965,746			
診療収入計	5,823,385			
その他医業収益	610,197			
(うち他会計負担金)	442,863			
(2) 医業外収益	2,808,351			
(うち国・都道府県補助金)	2,074,111			
(うち他会計補助・負担金)	456,217			
(うち長期前受金戻入)	108,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,253			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,694,463			
2 経常費用	8,290,912			
(1) 医業費用	7,912,042			
職員給与費	4,522,527	70.3	62.1	63.5
材料費	1,437,475	22.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	439,970	6.8	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	955,849	14.9	11.4	11.8
減価償却費	533,342	8.3	9.5	10.0
経費	1,402,401	21.8	22.7	21.7
(うち委託料)	974,608	15.1	12.6	12.2
研究研修費	9,710			
資産減耗費	6,587			
(2) 医業外費用	378,870			
(うち支払利息)	105,622	1.6	1.3	1.4
(3) 特別損失	403,551			
損益				
経常損益	951,021			
純損益	553,723			
累積欠損金	7,868,903			
経常収支比率	111.5		101.9	101.7
医業収支比率	81.3		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	100.6		89.3	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,911,708
1 固定資産	5,810,137
(1) 有形固定資産	5,727,758
(2) 無形固定資産	101
(3) 投資その他の資産	82,278
2 流動資産	3,101,571
(1) 現金及び預金	1,930,457
(2) 未収金及び未収収益	1,128,920
(3) 貸倒引当金()	10,912
(4) 貯蔵品	48,174
3 繰延資産	-
負債合計	8,651,076
1 固定負債	6,250,742
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,802,440
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	46,015
(6) 引当金	779,331
(7) リース債務	622,956
2 流動負債	1,853,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	538,127
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	45,877
(5) 引当金	292,189
(6) リース債務	210,290
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	760,649
(9) 前受金及び前受収益	4,933
3 繰延収益	546,971
(1) 長期前受金	2,515,191
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,968,220
資本合計	260,632
1 資本金	8,074,339
2 剰余金	-7,813,707
(1) 資本金剰余金	55,196
(2) 利益剰余金	-7,868,903
負債・資本合計	8,911,708
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	899,080	899,080
資本勘定繰入	280,200	280,200
計	1,179,280	1,179,280

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	122.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	稲城市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,057 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	290	46.5	69.8	68.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	46.5	69.8	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	10.1	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	93,151	
決算規模(千円)	45,621,756	
標準財政規模(千円)	18,191,145	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	88.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.0
	将来負担比率(%)	34.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,786,473			
1 経常収益	7,636,615			
(1) 医業収益	4,805,320			
入院収益	2,666,581			
外来収益	1,453,748			
診療収入計	4,120,329			
その他医業収益	684,991			
(うち他会計負担金)	281,320			
(2) 医業外収益	2,831,295			
(うち国・都道府県補助金)	2,250,755			
(うち他会計補助・負担金)	391,365			
(うち長期前受金戻入)	4,352			
(うち資本費繰入収益)	106,247			
(3) 特別利益	149,858			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,109,904			
2 経常費用	6,944,919			
(1) 医業費用	6,648,501			
職員給与費	4,019,420	83.6	62.1	66.1
材料費	795,017	16.5	25.3	19.8
(うち薬品費)	339,351	7.1	13.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	417,024	8.7	11.4	9.3
減価償却費	353,447	7.4	9.5	10.2
経費	1,423,832	29.6	22.7	28.2
(うち委託料)	932,042	19.4	12.6	13.6
研究研修費	5,628			
資産減耗費	51,157			
(2) 医業外費用	296,418			
(うち支払利息)	65,601	1.4	1.3	1.6
(3) 特別損失	164,985			
損益				
経常損益	691,696			
純損益	676,569			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.0		101.9	99.9
医業収支比率	72.3		83.2	80.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		16.0	17.7
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.2	13.3
実質収益対経常費用比率	100.3		89.3	86.6

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,144,931
1 固定資産	5,870,092
(1) 有形固定資産	5,575,531
(2) 無形固定資産	1,623
(3) 投資その他の資産	292,938
2 流動資産	2,274,839
(1) 現金及び預金	1,266,679
(2) 未収金及び未収収益	979,669
(3) 貸倒引当金()	2,226
(4) 貯蔵品	30,717
3 繰延資産	-
負債合計	4,609,395
1 固定負債	3,201,470
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,184,158
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	17,312
2 流動負債	1,280,564
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	489,292
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	222,926
(6) リース債務	18,850
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	540,960
(9) 前受金及び前受収益	1,980
3 繰延収益	127,361
(1) 長期前受金	731,059
(2) 長期前受金収益化累計額()	603,698
資本合計	3,535,536
1 資本金	3,375,234
2 剰余金	160,302
(1) 資本金剰余金	9,200
(2) 利益剰余金	151,102
負債・資本合計	8,144,931
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.0
修正医業収益(千円)	4,524,000

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	672,685	672,685
資本勘定繰入	608,471	10,000
計	1,281,156	682,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	奥多摩町				
病院名	奥多摩病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,627 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	43	33.1	40.0	50.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	33.1	40.0	50.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	23.7	24.4

設立団体の状況		
人口(人)	4,750	
決算規模(千円)	7,425,918	
標準財政規模(千円)	2,714,118	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	72.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	56.9
修正医業収益(千円)	260,809

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	517,749			
1 経常収益	517,749			
(1) 医業収益	260,809			
入院収益	126,336			
外来収益	96,286			
診療収入計	222,622			
その他医業収益	38,187			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	256,940			
(うち国・都道府県補助金)	154,288			
(うち他会計補助・負担金)	80,000			
(うち長期前受金戻入)	18,053			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	462,838			
2 経常費用	462,742			
(1) 医業費用	458,509			
職員給与費	287,015	110.0	62.1	89.0
材料費	34,875	13.4	25.3	14.0
(うち薬品費)	19,420	7.4	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,134	4.7	11.4	5.4
減価償却費	29,745	11.4	9.5	13.0
経費	106,497	40.8	22.7	47.1
(うち委託料)	44,236	17.0	12.6	22.5
研究研修費	280			
資産減耗費	97			
(2) 医業外費用	4,233			
(うち支払利息)	955	0.4	1.3	1.3
(3) 特別損失	96			
損益				
経常損益	55,007			
純損益	54,911			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.9		101.9	98.5
医業収支比率	56.9		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.5		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	30.7		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	15.5		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	94.6		89.3	64.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,153,357
1 固定資産	739,878
(1) 有形固定資産	739,677
(2) 無形固定資産	171
(3) 投資その他の資産	30
2 流動資産	413,479
(1) 現金及び預金	190,253
(2) 未収金及び未収収益	107,977
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	115,248
3 繰延資産	-
負債合計	135,017
1 固定負債	21,674
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,674
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	50,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,008
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,476
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,427
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	62,432
(1) 長期前受金	419,985
(2) 長期前受金収益化累計額()	357,553
資本合計	1,018,340
1 資本金	701,005
2 剰余金	317,335
(1) 資本金剰余金	70,133
(2) 利益剰余金	247,202
負債・資本合計	1,153,357
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	80,000	80,000
資本勘定繰入	8,631	7,000
計	88,631	87,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	八丈町				
病院名	八丈病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,689 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	16	指定病院の状況	救感		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	52	43.0	49.7	51.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	41.4	47.8	49.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	16.4	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	7,042	
決算規模(千円)	9,876,381	
標準財政規模(千円)	3,723,007	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.6
修正医業収益(千円)	675,978

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,399,413			
1 経常収益	1,398,020			
(1) 医業収益	675,978			
入院収益	243,716			
外来収益	397,385			
診療収入計	641,101			
その他医業収益	34,877			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	722,042			
(うち国・都道府県補助金)	300,182			
(うち他会計補助・負担金)	277,671			
(うち長期前受金戻入)	48,572			
(うち資本費繰入収益)	77,741			
(3) 特別利益	1,393			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,354,799			
2 経常費用	1,349,960			
(1) 医業費用	1,284,370			
職員給与費	627,733	92.9	62.1	78.9
材料費	168,998	25.0	25.3	15.6
(うち薬品費)	88,069	13.0	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,595	10.9	11.4	6.0
減価償却費	162,553	24.0	9.5	11.7
経費	315,968	46.7	22.7	31.2
(うち委託料)	134,017	19.8	12.6	14.3
研究研修費	1,309			
資産減耗費	7,809			
(2) 医業外費用	65,590			
(うち支払利息)	20,194	3.0	1.3	1.7
(3) 特別損失	4,839			
損益				
経常損益	48,060			
純損益	44,614			
累積欠損金	85,935			
経常収支比率	103.6		101.9	100.3
医業収支比率	52.6		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	41.1		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	83.0		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,983,515
1 固定資産	2,324,503
(1) 有形固定資産	2,311,624
(2) 無形固定資産	590
(3) 投資その他の資産	12,289
2 流動資産	659,012
(1) 現金及び預金	368,969
(2) 未収金及び未収収益	277,207
(3) 貸倒引当金()	123
(4) 貯蔵品	12,904
3 繰延資産	-
負債合計	1,912,680
1 固定負債	1,068,612
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	965,581
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	103,031
(7) リース債務	-
2 流動負債	348,018
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	182,682
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,813
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	136,146
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	496,050
(1) 長期前受金	1,148,001
(2) 長期前受金収益化累計額()	651,951
資本合計	1,070,835
1 資本金	1,156,770
2 剰余金	-85,935
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-85,935
負債・資本合計	2,983,515
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	321,865	277,671
資本勘定繰入	77,741	77,741
計	399,606	355,412

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	阿伎留病院企業団				
病院名	阿伎留医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,143 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	305	58.9	75.4	69.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	305	58.9	75.4	69.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	16.1	15.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.6
修正医業収益(千円)	5,488,510

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,788,780			
1 経常収益	8,776,652			
(1) 医業収益	5,695,311			
入院収益	3,391,844			
外来収益	1,911,026			
診療収入計	5,302,870			
その他医業収益	392,441			
(うち他会計負担金)	206,801			
(2) 医業外収益	3,081,341			
(うち国・都道府県補助金)	2,016,345			
(うち他会計補助・負担金)	622,529			
(うち長期前受金戻入)	73,676			
(うち資本費繰入収益)	339,696			
(3) 特別利益	12,128			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,044,054			
2 経常費用	7,916,433			
(1) 医業費用	7,455,515			
職員給与費	4,090,411	71.8	62.1	63.5
材料費	1,267,562	22.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	613,970	10.8	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	616,007	10.8	11.4	11.8
減価償却費	639,741	11.2	9.5	10.0
経費	1,442,368	25.3	22.7	21.7
(うち委託料)	913,486	16.0	12.6	12.2
研究研修費	8,125			
資産減耗費	7,308			
(2) 医業外費用	460,918			
(うち支払利息)	163,904	2.9	1.3	1.4
(3) 特別損失	127,621			
損益				
経常損益	860,219			
純損益	744,726			
累積欠損金	6,624,051			
経常収支比率	110.9		101.9	101.7
医業収支比率	76.4		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	100.4		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,615,774
1 固定資産	6,760,268
(1) 有形固定資産	6,609,262
(2) 無形固定資産	4,052
(3) 投資その他の資産	146,954
2 流動資産	2,855,506
(1) 現金及び預金	1,442,357
(2) 未収金及び未収収益	1,380,028
(3) 貸倒引当金()	1,177
(4) 貯蔵品	34,298
3 繰延資産	-
負債合計	10,520,813
1 固定負債	7,916,621
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,484,609
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	380,000
(6) 引当金	39,179
(7) リース債務	12,833
2 流動負債	1,805,619
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	639,000
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,391
(6) リース債務	12,720
(7) 一時借入金	220,000
(8) 未払金及び未払費用	620,975
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	798,573
(1) 長期前受金	1,044,941
(2) 長期前受金収益化累計額()	246,368
資本合計	-905,039
1 資本金	5,641,407
2 剰余金	-6,546,446
(1) 資本金剰余金	77,605
(2) 利益剰余金	-6,624,051
負債・資本合計	9,615,774
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	905,039
資本不足額(繰延収益控除後)()	106,466
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	961,829	829,330
資本勘定繰入	394,604	339,696
計	1,356,433	1,169,026

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	116.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	昭和病院企業団				
病院名	公立昭和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,589 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	479	69.7	73.3	73.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	43.0	-	-
計	485	69.3	72.4	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	10.8	10.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収益(千円)	15,109,168

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,538,324			
1 経常収益	20,532,994			
(1) 医業収益	15,950,462			
入院収益	10,162,199			
外来収益	4,654,095			
診療収入計	14,816,294			
その他医業収益	1,134,168			
(うち他会計負担金)	841,294			
(2) 医業外収益	4,582,532			
(うち国・都道府県補助金)	3,045,719			
(うち他会計補助・負担金)	1,191,589			
(うち長期前受金戻入)	50,530			
(うち資本費繰入収益)	85,106			
(3) 特別利益	5,330			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,595,700			
2 経常費用	19,588,964			
(1) 医業費用	18,694,311			
職員給与費	10,635,032	66.7	62.1	59.8
材料費	4,079,636	25.6	25.3	27.7
(うち薬品費)	2,056,184	12.9	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,923,885	12.1	11.4	12.4
減価償却費	1,197,891	7.5	9.5	8.2
経費	2,707,592	17.0	22.7	19.2
(うち委託料)	1,759,730	11.0	12.6	10.2
研究研修費	61,098			
資産減耗費	13,062			
(2) 医業外費用	894,653			
(うち支払利息)	142,921	0.9	1.3	1.2
(3) 特別損失	6,736			
損益				
経常損益	944,030			
純損益	942,624			
累積欠損金	1,787,474			
経常収支比率	104.8		101.9	103.7
医業収支比率	85.3		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	94.4		89.3	93.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,235,100
1 固定資産	13,968,629
(1) 有形固定資産	12,657,121
(2) 無形固定資産	470,543
(3) 投資その他の資産	840,965
2 流動資産	9,266,471
(1) 現金及び預金	6,315,500
(2) 未収金及び未収収益	2,828,920
(3) 貸倒引当金()	831
(4) 貯蔵品	57,250
3 繰延資産	-
負債合計	14,663,723
1 固定負債	11,302,067
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,008,232
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,293,835
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,867,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	502,930
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	674,337
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,586,388
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	494,293
(1) 長期前受金	680,467
(2) 長期前受金収益化累計額()	186,174
資本合計	8,571,377
1 資本金	10,346,357
2 剰余金	-1,774,980
(1) 資本金剰余金	12,494
(2) 利益剰余金	-1,787,474
負債・資本合計	23,235,100
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,645,536	2,032,883
資本勘定繰入	347,918	-
計	1,993,454	2,032,883

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				東京都
市町村・組合名	福生病院企業団			
病院名	公立福生病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓カ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	28,976 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	316	57.2	71.0	72.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	316	57.2	71.0	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.6	13.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.3
修正医業収益(千円)	6,036,670

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,977,958			
1 経常収益	8,974,278			
(1) 医業収益	6,393,999			
入院収益	3,704,856			
外来収益	2,163,653			
診療収入計	5,868,509			
その他医業収益	525,490			
(うち他会計負担金)	357,329			
(2) 医業外収益	2,580,279			
(うち国・都道府県補助金)	1,844,186			
(うち他会計補助・負担金)	410,022			
(うち長期前受金戻入)	273,898			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,680			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,808,600			
2 経常費用	8,808,600			
(1) 医業費用	8,352,748			
職員給与費	4,576,266	71.6	62.1	63.5
材料費	1,514,672	23.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	683,136	10.7	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	785,956	12.3	11.4	11.8
減価償却費	676,006	10.6	9.5	10.0
経費	1,553,617	24.3	22.7	21.7
(うち委託料)	1,013,610	15.9	12.6	12.2
研究研修費	15,871			
資産減耗費	16,316			
(2) 医業外費用	455,852			
(うち支払利息)	149,787	2.3	1.3	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	165,678			
純損益	169,358			
累積欠損金	1,462,524			
経常収支比率	101.9		101.9	101.7
医業収支比率	76.5		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	93.2		89.3	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,695,580
1 固定資産	9,123,685
(1) 有形固定資産	7,333,220
(2) 無形固定資産	57,812
(3) 投資その他の資産	1,732,653
2 流動資産	2,571,895
(1) 現金及び預金	1,134,172
(2) 未収金及び未収収益	1,387,828
(3) 貸倒引当金()	3,000
(4) 貯蔵品	47,376
3 繰延資産	-
負債合計	8,989,121
1 固定負債	7,200,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,200,902
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,448,626
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	672,508
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	189,801
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	546,642
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	339,593
(1) 長期前受金	4,795,931
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,456,338
資本合計	2,706,459
1 資本金	4,033,738
2 剰余金	-1,327,279
(1) 資本金剰余金	135,245
(2) 利益剰余金	-1,462,524
負債・資本合計	11,695,580
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	680,441	767,351
資本勘定繰入	169,019	329,607
計	849,460	1,096,958

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。